



議員出前講座 —実施状況—



鴛海 豊 議員



猿渡 久子 議員

【豊後高田市立真玉中学校】

日 時：令和2年11月17日（火）

10：20～11：05

受講者：全校生徒39名

派遣議員：鴛海 豊議員

猿渡 久子議員

議員出前講座では、講師として議員が学校に出向き、身近な存在として議会を知ってもらうために議会の仕組みや議員の活動について講義を行っています。今回は豊後高田市選出の鴛海議員と、広報委員を務める猿渡議員が真玉中学校を訪れ、「暮らしに関わる政治」、「県議会の仕組みと役割」、「県議会の広報活動」について説明しました。講義後、生徒からは「普段はどんな仕事をしているのか」「どうして議員になったのか」など様々な質問があり、両議員と活発に意見を交わしました。



生徒感想

○議員さんが普段どんなことをしているのか、議員になった理由などわかりやすく説明してくれ、興味を持って聞くことができた。

○小学生の頃、子ども議会で市議会の仕組みを学び、議会に興味があったので県議会の話も面白かった。大分県をひっぱっている議員さんはかっこいいと思った。

○県の予算状況で、福祉関係の予算が多いと思っていたら一番多いのは教育費だったことに驚いた。

○県議会を傍聴できるということに興味を持った。インターネットで視聴することができるのとことなので、今度見てみようと思う。

○今回の講座で、自分がこうしたいと思ったとき、声を上げることが大切だと学んだ。選挙権を持つようになったら、大分や豊後高田のためにがんばって欲しい人を選びたい。